

- (三) 三四三部隊 ○六〇〇 發進奄美大島 喜界島附近制空
  - (四) 二〇三部隊 ○六〇〇 發進敵機動部隊上空制壓
  - (五) 六〇一部隊 敵機動部隊ノ全力及攻撃隊ノ全力 ○六〇〇 發進機動部隊  
攻撃
- (丙) 索敵攻撃圈ハ後合ス。

〔東通註〕 本文中「作戰要務」トアルハ翻譯ニハ誤ナキモ作成誤ト認

ム)

第五基地航空部隊

第五基地航空部隊△

第五基地航空部隊臺灣方面飛行機配備基地



機密第一六一九四一番電

一、水島隊ハ今夜先島群島南方ノ電探索敵ヲ實施スベシ  
二、石垣部隊ハ右索敵ニ依リ敵情ヲ得バ早朝發進攻撃スベシ。

通一〇四九二 オ十五 (三七八二、五時) 五時

小野寺 (略) (三)

4. 16日

四 一七 受信 〇〇 〇〇 三一七 譯了 〇〇 四五 電 〇九 二六六 作 概

緊急



● 佐 通 ・ 沖 繩 根  
● 高 通 ・ 宮 古 島 警

● 石 垣 島 警

機密第一六二〇三五番電

戰國概報

○六二五・一三三〇・一七一五ヨリノ三次各三〇分間ニ亘リ戰爆延五  
四機概ネ高度二〇〇〇米ニテ北東ヨリ侵入スルモ飛行場銃爆撃〇七五  
○ヨリ一八一五迄ノラマンニ一四終日上空哨戒飛行場及離島緩慢ナル  
轟撃ヲ加フ 戰果 轟撃四機 破三機 被害ナシ  
一〇六五〇 於十五(四九一五IC)佐二放 安彦(森田)

至急



聯合艦隊  
大海參一部・天竺作戰部隊

六航軍派遣通信隊

航作機本

第六航空軍戰術概報（第三回總攻撃）

機密第一六二一二七番電 三分ノ二三

二十五日

(1) 第百飛行團挺身戰術機十一機一八四〇以降沖繩北中飛行場ニ突入（附近海面）機體及銃撃ヲ以テ在地敵機ヲ攻撃沖繩地上ノ觀察ニ依リ同時刻大爆發一ヲ認ム我損害未歸還八機喜界島ニ不時着大破一機都城ニ歸還

(2) 飛行第六〇隊除重機四機二一〇〇前後敵夜段ノ妨害及對空砲火ヲ冒

通 一〇六六・一〇六八〇  
呂一〇七七（三九一二IC）佐二放 篠原・長尾・村山(1)

[Faint, mostly illegible text and markings on the right page, including a circular stamp at the top left.]

シ北飛行場攻撃全機歸還 戰果火災十ヶ所(内一ハ爆發的大火災)  
炎上目視五機攻撃我全機被彈一機胴體着陸二機中破一機小破  
二十六日

(イ)特攻五〇機第六五戰隊三機〇六一〇ヨリ知覽万世發機木一〇〇〇迄  
沖繩附近艦船ヲ攻撃無線報告ニ依リ其ノ大部ハ突入セラルト認

(ロ)戰團機三六機ハ奄美大島附近迄進撃一部交戦セラルモ戰果ナシ損害未  
歸還二中破一

(ハ)早朝偵察ニ向ヒタル司偵一機未歸還

三軍ハ後續特攻隊ノ集結整備ニ努メ爾後ノ攻撃ヲ準備シ菊水作戦可動兵  
力司偵四機(内二鷹屋)特一〇(内四鷹屋)戰團機約三〇(三式機一  
五四式機一五)

四一七受信〇二二

譯始〇二五九

譯了〇三三〇

電〇九三二

航本

作

緊急

着 十航空艦隊

鹿屋航空基地

報 大平宮海軍部航空本部人事局長聯合艦隊中

機密第一六二二五八番電

一〇月五日電令第二十號

各隊司令ハ殘留各機種ヲ重要領ニヨリ集中訓練ヲ

實施セシムルニ

各指導官ハ各集中基地航空隊司令トシ 機種 集中

基地順

通一〇六五一  
一〇六五七

呂一四七七(四七四三五七)

五特通鹿屋  
奥山新倉(系)

此系電 以航空隊其他 戰鬪機現配備基地（集中基  
 地ハ退テ令又） 航空隊 航空隊 航空隊 航空隊  
 空隊 陸攻隊 航空隊 其他現配備基地  
 二（一）頃。集中ニ伴テ 救正備員ハ 移動ハ 最小限トシ各隊司令  
 所定トス  
 三各航空隊司令ハ 消耗搭乗員名簿並ニ 轉出可能者ハ 固石  
 後種ニ 復帰後 領優秀ト 認ナルモ、ニシテ 特攻員ヲ 命  
 シタルモ、ハ 含ム） 名簿ヲ 提出スルト 共ニ 寫ヲ 人事局ニ  
 直送スベシ。

四 一七 受信二二三二七 譯了〇一七 電一一四八〇 作概  
 開始〇〇四五

緊急 六航軍派遣通信隊



喜界航空基地

一七一一八三〇

七イ參電第六二號其ノ三  
 喜界島ニ到達セバ直接連絡セラレ度

尙喜界島ノ交戦ナキ空中勤務者之レト共ニ九州ニ一應歸還セラレ度  
 以後優勢ナル戰鬥要領等ハ確定セバ通報ス。

（電信課註）本電其ノ三、二既配布  
 一七一一八三 協作（六七〇）佐二放 神山（小澤海）

四 一八七 受信 〇〇三〇一五七 了 〇二二一六 〇〇九九九三〇九 作

緊急

第六航 軍派遣通信隊



喜界航空基地

一七一八〇〇

セイ参電第〇六〇二號 其ノ三二

カワハラ大佐ニ傳ヘラレ度速日ノ御勞ヲ深謝ス

十六日ノ第三次編攻撃ハ特攻五〇機ヲ以テ九州ヨリ海峯攻撃ヲ實施戦

果ヲ收メタリ

目下軍ハ中攻撃特ニコウタイノ機急戦力充實中ニシテ速ニ次期攻撃

開始ヲナストクノ島ノ空中勤務者等ヲ該方面ニ移セシムヘク島ニ移

動セシメ九州ニ空輸スル如ク準備シアルニ付。

通 一七五七 協 作 六七 佐二放 山内 浦坂

四 一七 受信一七四五 譯丁二〇〇〇 電〇九六九四 作

緊急



一七一〇四五

通電先 臺灣軍 ヤス 律 誠 第六、九飛行團 ツ夕原飛行場

聯合艦隊 第一、五航空艦隊

球參情電第五六四號

十七日〇三四三「慶良間」列島周邊海上ニ於テ對空火光ト前後シ火柱一本ヲ望見ス別ニ〇二〇〇同方面對空音ヲ聽取セシモ戰果確認スルニ至ラズ。

通一一〇一七 協作(七) 八七五(KC) 一KFGB放 田中(雨) 谷



四 一七 受信 〇六四二〇 譯了 〇七四〇 電 〇九四〇〇二 航作 概本〇  
作戰特別緊急 符



一機動基地航空部隊天作戦部隊作戦命令着信艦所

機密第一七〇三五一番電 二分ノ一二

一 K M G B 天信電令作第一六五號

一、二、三、五、六地點「セツ」空母ノ在否不明艦砲射撃熾烈〇一四〇地點  
「マニ」カ「空母ヲ含ムノ算大ナルニ群ヨリナル敵ハ前衛ニ空母ヲ  
含マザル部隊ヲ配スルモノノ如シ

二、本日ノ對機動部隊攻撃ヲ左ノ通改ム（發進時刻ハ基地上空發進時刻  
トス）

- (イ) 三四三部隊制空攻撃隊發進歸投時掩護收容
  - (ロ) 二〇三部隊〇七〇〇發進機動部隊上空制空
- 通 一〇七三二九 呂一〇ケ七 (四七八七五) (一五〇〇) 放 富田 (松山)



三、索敵攻撃圏  
 (一) 六〇一部隊〇七〇〇發進機動部隊上空制壓及空母攻撃  
 地點セツ〇コセツ〇コヲ中心トスル四〇哩半徑・

(2)

四一七 受信 一四〇三 歸了 一二〇〇 電〇九四七六  
 作戦特別緊急

● 總無線艦所用共通符號



● 機動基地航空部隊天號作戦部隊戰間概報着信處所

機密第一七〇一六番電

一 K P O B 天信電令作第一六六號

在出水七六二部隊銀河特別攻撃隊ハ準備出來次第發進〇九二五

地點「メツ」カ「正規空母二隻特設空母二隻」敵部隊ヲ攻撃  
 スベシ。

題 一〇八四一 四一七 七七八七五 (K) 一 K P O B 放 志澤 (機 密)